

**公益財団法人長寿科学振興財団**  
**令和 5 年度長寿科学研究者支援事業 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援**  
**お問合せと回答（7月7日までの回答）**

**1. 公募内容について**

**お問合せ 1 :**

長生きを喜べる長寿社会実現研究支援の公募要領に研究倫理教育の履修を予め求めますとありますが、履修とは、研修会に参加して単位を修得するというのでしょうか？

**回答 1 :**

研究倫理教育に関するプログラムについては公募要領 5. (1) (8 ページ) に記載があります。ご参考ください。

●令和 5 年度\_\_長生きを喜べる長寿社会実現研究支援\_公募要領

<https://www.tyojyu.or.jp/zaidan/koueki1/pdf/new-shien-2-youryou.pdf>

また、ご提案いただくプロジェクトの内容に適した科目やコースを履修ください。

履修内容についても必要と判断されたもので結構です。

また、履修方法に指定はありません。履修対象者の所属する団体で適宜ご対応ください。

また、研究倫理教育に関するプログラムを予め履修することを求めています。提案時に難しい場合は提案様式 4 の 6. 「プロジェクト体制を構成する者の情報」にその旨記載ください。

なお、採択後、助成金交付契約前には履修することが求められます。

**2. 提案書作成について**

**お問合せ 1 :**

(1) 様式 4 で、「1.2 特記事項」などに、「※特別の任務等に仕事時間(エフォート)を要する場合には、その事情・理由を記入してください。」とありますが、「特別の任務」とはどのような事がらを指すのでしょうか。

(2) 様式 4 で、メンバーの人数が多く、プロジェクトチームを構成する者の情報・業績リストを記載すると指定の 10 ページを超えてしまう場合はどのようにすべきでしょうか。

(3) 「事務処理要領」ではプロジェクト経費の費目として「賃借料」が挙げられていますが、プロジェクト遂行上必要がある場合、通年などでの長期にわたる場所の賃借料の支出は可能でしょうか。

**回答 1 :**

(1) 研究科長等の管理職、学会長等の仕事を想定しています。特記事項が無ければ「特記事項無し」と記載ください。

- (2) できる限り 10 ページ以内となるよう作成ください。なお、どうしても超えてしまう場合、研究者の業績リストについては [researchmap](#) や [J-GLOBAL](#) などの当該研究者ページの URL により参照いただく事も可とします。
- (3) プロジェクト実施に必要な経費はプロジェクト経費にて支出ください。プロジェクト実施に伴い所属団体の運営・管理等に必要な経費は間接経費にて支出ください。なお、「賃借料」の支出にあたり期間などの時間の制限はございません。

## お問い合わせ 2 :

様式 4 を 10 頁以内に納めるために、6「プロジェクト体制を校正する者の情報」において、例えば主な職歴や学歴を記載例より省略化して記載してよいでしょうか。また、「その他特記すべき活動歴」「研究倫理教育に関するプログラムの受講・修了」「その他の情報」については、特にない場合はその欄を削除したり、一括して記載してもよいでしょうか。

## 回答 2 :

職歴や学歴などは記載例ですので、項目の内容がわかれば適宜省略いただく事は可能です。なお、項目の内容に対し特に回答することがない場合は、「なし」など記載ください。項目欄の削除はご遠慮ください。

## お問い合わせ 3 :

- (1) 「プロジェクト計画書 (A3)」は様式 1 の添付資料として作成するという理解でよろしいでしょうか。つまり、様式 1 の末尾に改めて「プロジェクト計画書」の内容を追記しなくてもよろしいでしょうか。
- (2) (1) と関連しますが、様式 1 は「6. プロジェクトを始めるにあたっての準備状態」までの内容で 10 ページ以内にまとめるという理解でよろしいでしょうか。
- (3) 様式 2 と様式 3-1 では年度の欄が不足するのですが、適宜増やしてよろしいでしょうか。
- (4) 審査員の方々には全ての様式はカラーでご覧置いただけののでしょうか。

## 回答 3 :

- (1) 別添資料「ビジネスモデルキャンバス」(A3) は、様式 1 プロジェクト提案書の「プロジェクト計画書」に記載していただく 1 から 11 の各要素の内容が全体像としてわかるように作成・提出を求めています。したがって、プロジェクト計画書の 1 から 11 の各要素を記載の上、ビジネスモデルキャンバス (A3) をプロジェクト計画書の文末に添付ください。
- (2) 様式 1 は「提案者およびプロジェクト情報・所属団体承認欄」と「プロジェクトの全体構想」と「プロジェクト計画書」の 3 つで構成され、ビジネスモデルキャンバスは「プロジェクト計画書」の全体像がわかる別添資料として提出いただきます。したがって、「6. プロジェクトを始めるにあたっての準備状態」までの内容

を 10 ページにまとめるのではなく、「提案者およびプロジェクト情報・所属団体承認欄」から「プロジェクト計画書」の 1 から 11 までの要素を記載いただいたうえで、様式 1 を 10 ページ以内にまとめてください。

- (3) はい、ご認識の通り適宜増やしてください。
- (4) はい、提案書はカラーで確認します。

**お問合せ 4 :**

- (1) ビジネスモデルキャンバス (A3)は「10 ページ以内」に含めなくてもよろしいでしょうか。例えば、プロジェクト計画書の 1 から 11 の各要素を記載して様式 1 を 10 ページにまとめ、11 ページ目にビジネスモデルキャンバス (A3) を添付すると言う理解でよろしいでしょうか。
- (2) また、様式 1 は「青字の記入要領は削除」とありますが、3 ページ目の (参考: プロジェクト計画の全体像概要図) に貼り付けられている図も削除してよろしいでしょうか。

**回答 4 :**

- (1) はい、ご理解の通りです。
- (2) はい、削除ください。

**お問合せ 5 :**

所属団体の長による提案の承認についてですが、Google Form 上での提出となつてございますが、何か様式等がありますでしょうか。それとも、承認をもらっているに対して、「はい」「いいえ」のチェック式になるのでしょうか。どうぞよろしく願ひいたします。

**回答 5 :**

提案様式 1「プロジェクト提案書」にプロジェクト承認する方の記載欄がありますので、そちらに記名・押印ください。

※B ステージ:実装研究から開始する場合は A ステージ:探索研究の助成額を記載しないでください。	(2) B ステージ:実装研究期間の助成額 (          百万円)
当団体に所属する上記の者が、提案者であることを承諾します。	
所属団体名	<input style="width: 90%;" type="text"/>
職名	<input style="width: 90%;" type="text"/>
氏名	<input style="width: 90%;" type="text"/> <div style="text-align: right; padding-right: 10px;"> <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 職印         </div>
※ 職印は実印または第三者機関(認証局)により証明される電子印鑑の場合のみ可とします。 ※ 団体内で本提案について承諾する権限があり、職印がある役職であれば、制限は求めません。	
1	

また、提案書提出時の Google フォームの項目の回答を選択ください。

所属団体の長による提案の承認について \*

提案するプロジェクトについて所属団体の長の承認状況を選択ください。該当する回答がない場合は「その他」に理由を記載ください。

承認を得ている

申請中である

その他: \_\_\_\_\_

**お問合せ 6 :**

初めてお問合せ致します。事前の説明会に参加できなかったのですが、応募をすることは可能でしょうか？

また、弊社は医療系コンサルティング事業者なのですが、医療機関も運営しており、私も医療職兼コンサルタントです。応募は医療機関から行なった方が良いでしょうか？

**回答 6 :**

はい、可能です。

説明会参加の有無にかかわらずご応募いただけます。

また、提案者については、公募要領 5.応募要件（1）の要件を満たし、

かつご提案いただくプロジェクトを実現する上で最適な提案者（プロジェクトリーダー）を計画いただければと思います。

**お問合せ 7 :**

様式 3-2 資金導入書ですが、この資金というのは申請事業に対する資金という認識でよろしいでしょうか？他事業・研究名義で受給あるいは申請している助成金、科研費なども記載すべきでしょうか？

**回答 7 :**

他事業・研究名義で受給あるいは申請している助成金、科研費なども記載ください。また、ご申請いただくプロジェクトに対し本事業の助成金以外からの資金などがあれば、そちらも記載ください。

**お問合せ 8 :**

ビジネスモデルキャンパスの「8. Partners」について、

(1) 様式 4 に記載の「その他のプロジェクトの協力者」のみ記入するのでしょうか、或いは、様式 4 に記載の者すべてを記入するのでしょうか。

(2) プロジェクト開始時には体制に含まれないが、今後のプロジェクト進行状況によっ

ては協力を求める可能性がある者も記入するのでしょうか。

**回答 8 :**

- (1) 「8.Partners」には様式 4 の 3.その他のプロジェクト協力者の情報を記入ください。
- (2) プロジェクトの進行状況によって追加する可能性があるプロジェクト協力者の情報も記入ください。